



GY-HC550 / GY-HC500 ファームウェアアップデート(V0202)について

- ・追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。
- ・フレームレートの60pは59.94p、60iは59.94i、30pは29.97p、24pは23.98pをそれぞれ省略しています。

●は初期値です。

Facebook Liveに対応

■ Facebook Liveへのストリーミング配信に対応しました。

- ・事前にFacebookへのログイン設定を行うことにより、簡単な操作でFacebookアカウントへのストリーミング配信が可能になります。
- ・詳しくは、「Facebook Live接続の手順書」を参照願います。

YouTube Liveに対応

■ YouTube Liveへのストリーミング配信に対応しました。

- ・事前にYouTubeへのログイン設定を行うことにより、簡単な操作でYouTubeアカウントへのストリーミング配信が可能になります。
- ・詳しくは、「YouTube Live接続の手順書」を参照願います。

＜ご注意＞

- ・タイトルにYouTube Liveで使用できない文字が含まれている場合、自動的に置き換えられることがあります。
- ・本機のYouTube Live接続機能はYouTube APIサービスを利用しています。本機能を利用することにより、ユーザーは、YouTube Teams of Service (<https://www.youtube.com/t/terms>) および Google Privacy policy (<http://google.com/policies/privacy>) に同意したものとみなされます。

SNS向け動画ストリーミング解像度に対応

■ FacebookやYouTubeなどのSNS配信を考慮したライブストリーミング解像度の“9:16”と“1:1”を追加しました。

- ・ライブストリーミング解像度“9:16”

- ・ライブストリーミング解像度“1:1”



Streaming format			Recording format		
Protocol	Resolution	Frame rate	Resolution	Frame rate	Video format
RTMP RTMPS	606x1080 1080x1080	60p/50p/ 30p/25p	1920x1080	60p/50p/60i/50i /30p/25p	H.264 QuickTime
	404x720 720x720	60p/50p	1280x720	60p/50p	
YouTube Live Facebook Live	606x1080 1080x1080	60p/50p/ 30p/25p	1920x1080	60p/50p	H.264 MP4
	404x720 720x720	60p/50p	1280x720	60p/50p	

記録フォーマット“HD+Web”でのWebファイルの解像度に720p記録を追加

■ “HD+Web”記録でのWeb側の解像度に720p記録を追加しました。

- ・ “HD+Web”記録モードを選択時、HD記録側が解像度1920 x 1080、フレームレート60p/50p/60i/50iのとき、Web記録側の解像度1280 x 720、フレームレート60p/50p、記録ビットレート 6Mbps (LP)が選択できるようになりました。

SRTプロトコルに“ストリームID”と“FEC”を追加

■ SRT (Secure Reliable Transport) プロトコルに“ストリームID”と“FEC (Forward Error Correction)”を追加しました。

- ・ SRTの場合、[ネットワーク]→[ライブストリーミング]→[ストリーミングサーバー]→[サーバー1~4]に以下の設定が追加になりました。

“ストリームID”：ストリーム識別子 半角英数字最大63文字

“FEC”：FEC方式 [設定値：●切、10x10、8x8、6x6]

- ・ “FEC”により再送なしでデータストリームパケット損失の回復が可能になります。
一方、“ストリームID”により、複数のカメラが1つのデバイスに直接ストリーミングできるようになります。
- ・ SRTの場合のレイテンシ設定の初期値が120msでしたが、今回500msに変更になりました。
レイテンシ [設定値：●500ms]

ストリーミングのタイムコード方式に“VITC”を追加

■ ストリーミングにタイムコードをのせる方式に従来のLTC (Longitudinal Time Code) 方式に加えて、VITC (Vertical Interval Time Code) 方式にも対応しました。

- ・ [TC/UB設定]→[TCジェネレーター]以下に次の設定が追加されました。
“タイムゾーン”：タイムゾーン [設定値：●UTC、現地時間] (※1) (※2)
“ストリーミングフォーマット”：タイムコード方式 [設定値：●VITC、LTC] (※1)

(※1) TCジェネレーターの選択肢が“FreeRun (NTP)”の場合のみ有効です。
それ以外の場合は“---”と表示され設定できません。

(※2) NTPから取得した時間情報にタイムゾーン補正を行うかを設定します。
現地時間：従来通りのタイムゾーン補正したTC
UTC：タイムゾーン補正しないTC

ライブストリーミングのインターレース形式に“フィールド”を追加

■ インターレースでストリーミングを行う際のフォーマットを追加しました。

- ・ 従来の設定である“フィールドペア”に加え、新たに“フィールド”を選択できるようになりました。
ご使用されるデコーダーに合わせて選択してください。
- ・ [ネットワーク]→[ライブストリーミング]以下に次の設定が追加されました。
“インターレース形式”：インターレース方式 [設定値：●フィールドペア、フィールド]

フルオート時の色再現性能の改善

■ フルオートの時により自然な色合いになるように自動補正の性能向上を図りました。

- ・ 特にLED照明などの強い単波長光源下での撮影に効果があります。
- ・ [FULL AUTO ON/OFF] フルオートスイッチを“ON”にすることで機能します。

REMOTEズームイーズ機能の拡張

■ REMOTEズームイーズ機能を拡張しました。

- ・ [カメラ機能...] → [ズーム...] → [REMOTEズームイーズ]の設定値が追加されました。
“REMOTEズームイーズ”：リモコン時のEase機能 [設定値：●切、1、2、スイッチ設定に従う]

- 切：イーズ動作しません。
- 1：イーズ動作を行います。
- 2：イーズ動作を行います。(最大動作速度が設定“1”の半分程度となります。)
- スイッチ設定に従う：“ズームスピード切替スイッチ”で“切、1、2”を切り替えます。

スイッチ位置 / 設定

- OFF / 切
- VAR / 1
- FIX / 2

<ご注意>

- ・ 1または2に設定時に、素早くズーム動作させたい場合は、リモコンのズームレバーを一気に押し込んでください。イーズ動作を“キャンセル”して素早くズーム動作します。ただし、ご使用のリモコンの機種または設定により“キャンセル”されない場合があります。
- ・ “スイッチ設定に従う”に設定した場合も“ズームスピード切替スイッチ”本来の機能である“ハンドルズームレバー”のズームスピード切り換えは有効です。